

2023年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科											
ビジネストレーニング1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	内村佳代子			実務経験	有	職種	キャリア形成				
担当教員紹介											
ビジネスセミナー会社の企業研修講師としてビジネスシーンでの基本知識（挨拶・身だしなみ・敬語・所作・来客対応・電話対応）を担当した実務経験を持つ											
授業概要											
キャリア形成の一環として、学校における職業人としての能力開発を行う。 また、目まぐるしく変化する時代の中で、状況に合わせて判断し、自身の頭で考え、自身の進路を自分で決めていくという主体性の育成を図る。											
到達目標											
1, 学校教育の中で、社会に出た際自立するために必要な職業人としての能力を身に付ける。 2, 働くことの意義や職業観を学ぶことで、意欲的に仕事に取り組む姿勢を身に付け、自分の進路を主体的に選択・決定できるようにする。											
授業方法											
動画による講義視聴(約40分) 講義に対するレポートを課題として、Google Formの中で、毎度200字程度×3 テーマについてまとめ、要約力を身に付ける(約40分)											
成績評価方法											
レポート1 第1回目から7回目までのまとめレポート 評価割合 2 5 % レポート2 第8回目から14回目までのまとめレポート 評価割合 2 5 % 出席(受講回数の反映) 評価割合 2 5 % 前期試験 1~14までの内容を問う成果測定を目的とした試験 評価割合 2 5 %											
履修上の注意											
理由のない遅刻・欠席は認めない。理由なく授業を受けず課題を提出しなかった者は、定期試験を受験することができない。 授業中の私語や態度は合格・不合格に反映させる。 リモートが終わって対面授業になった場合、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適宜、プリントなどの参照資料の配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	就活の進め方、就活環境（コロナの影響）について知る これからすべきことの確認①（自己分析、業界・企業研究編）										
第2回	これからすべきことの確認②（書類、面接、マナー編）										
第3回	映像業界についての仕事紹介										
第4回	自己分析の方法を復習し、人事の視点で「読みたい!」と思う自己PRを作成する										
第5回	業界・企業・職種の目的・調べ方を知る										

2023年度 日本工学院専門学校	
コンサートイベント科	
ビジネストレーニング 1	
第6回	興味のある業界を調べることはもちろんのこと 業界同士の繋がり、広がりという視点を持つ、企業研究した結果を活かし、説得力のある志望動機を作成する
第7回	履歴書、エントリーシートの書き方のポイントを理解する
第8回	就活に必要な身だしなみ、言葉づかい・電話のマナー
第9回	就活に必要なメール・手紙のマナー
第10回	ここまでのまとめ・夏休み中の目標設定 内定をいただいたらやるべきこと
第11回	こんなときどうする？様々なタイプの面接や面接後のマナー
第12回	面接（グループ・個人）の特徴とその対策を知る、囚事が見ている視点を知る
第13回	対面はもちろんのこと、WEB面接でも気を付けるべきポイントを知る（見え方と話し方）
第14回	音響業界についての仕事紹介
第15回	前期のまとめ、自分と仕事のマッチング